

# 生活費の負担が増えている家計を応援 生活応援給付金（7万円）を支給します

問い合わせ 福祉課総合相談係 ☎75-8941

記事ID 0071172

エネルギーや食料品などの価格高騰による家計の負担増を踏まえ、生活応援給付金を支給します。

## 支給対象となる世帯

基準日（令和5年12月1日）に市に住民登録があり、世帯全員の令和5年度市町村住民税均等割が非課税である世帯

※ただし、住民税均等割が課税されている人の扶養親族のみからなる世帯などは除く

**支給金額** 1世帯7万円

**申請期限** 2月29日(木)

## 申請方法

福祉課、各支所地域振興課地域福祉室備え付けの申請書類を記入の上、提出してください。また、市ホームページからも取得できます。

ホームページ



## 給付方法など

給付対象世帯で、前回の給付金（3万円）情報に変更がない場合には、お知らせ通知書を送付して、随時給付しています。

給付対象と思われる世帯には確認書を送付しますので、必要事項を記入の上、返送してください。

なお、令和5年6月2日～11月30日までに転入した人や未申告の人がいる世帯などで給付対象の判定ができない世帯の場合は、確認書が送付されませんので、支給対象となる世帯は申請が必要です。

## その他

村上市に住民票を移すことができない場合やDV被害者の扶養に入っている場合でも、令和5年12月1日時点で市内に避難中であることの証明がある場合、独立した世帯とみなして避難者（および同伴者）の収入要件が満たされていれば支給の対象になります。

市内企業で働くことを選んだ若者のリアルな生活や働いてみて感じたことなどを紹介しています。



## ここで働く

### “木の優しさ伝わる家造り”

まつもと ひろむ  
松本 大夢さん  
(岩船北浜町/23歳)



### ❖ この職場を選んだ理由について

昔から物造りが好きで、中学生の時に自宅を新築することになり、その時に仕事をしている大工さんの姿を見て、自分もなりたいたいと思うようになりました。

また、自宅から近いので通勤しやすい点や、「憩える家造り」という会社の理念にも魅力を感じたため、就職を決めました。

### ❖ 働く上での感想について

この会社で働いて3年になります。先輩の職人が一つ一つ丁寧に教えてくれたり、作業を見せてくれるので、次第に作業スピードも上がってきて、自分でも成長できているように感じています。

建設現場では、お客さまが見学に来て喜んでくれるのを励みにして、丁寧な作業を心掛け、きれいな住宅が完成できるように作業しています。

### ❖ 趣味・プライベートについて

映画鑑賞が好きで、よく映画館に行ったり、自宅でゆっくり観ています。好きなジャンルは洋画のアクション系をよく観ています。旅行も好きで、最近友達と仙台観光を楽しみました。

### ❖ これから働く人へ

地元で働くというのは、実家から近いなどいろいろな面でメリットが多く、働きやすい環境だと思います。

未経験の人でも経験豊富な先輩がしっかりと教えてくれるので、物造りや家造りに興味がある人は、ぜひ一緒に働きましょう。

### ■ 人事担当者からの一言

当社は、主に住宅の新築・リフォームの設計や施工、現場管理を一貫して行っている会社です。物造りや設計に興味のある方は大歓迎です。

また、資格取得のための補助や休暇などサポートを行っています。業務では経験豊富な先輩がサポートしますので、未経験者でも安心して働くことができます。ぜひ、私たちと一緒に、「憩える家造り」をしてみませんか。



株式会社 渋谷工務店  
(羽黒町7-40) ☎52-4760  
設立 昭和48年5月  
従業員数 10人 (令和5年11月現在)  
主な事業内容 建築関係  
岩船郡村上市雇用対策協議会会員企業



## 地域包括支援センター通信

問い合わせ 介護高齢地域包括支援センター ☎75-8967

記事ID 0065493

### 買い物に出かけよう！社会福祉法人・住民有志による買い物支援～

#### あさひ互近所やねん隊

の輪が広がり、地域の支え合いの仕組みとして、徐々に定着してきています。

あさひ互近所ささえ隊では、運転や添乗のボランティア活動にご協力いただける人を募集しています。興味がある人は事務局（朝日支所地域振興課地域福祉室内 ☎72-6887）まで、ご連絡ください。



今年度は、朝日地域の生活課題のひとつである「買い物」に焦点を当て、共助による商業施設までの送迎や付き添いを行う取り組みを6回実施しました。買い物支援に協力できる地域のみなさんに社会福祉協議会と特別養護老人ホーム羽衣園所有の車を運転してもらい、買い物に出掛けることが大変になってきた高齢者の送迎、店内の付き添いを依頼しました。

参加者は自分で買い物をする喜びや楽しみを実感することができ、とても好評でした。

今回、朝日地域の方がボランティアとして協力してくれたことで取り組み



買い物支援の様子